



世界に希望を生み出そう

国際ロータリー 第2710地区

広島城南ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-JOUNAN

今年度会長テーマ「ロータリーを自然体で進めよう」



会長/田上 剛 副会長/二上 真也 幹事/木本 博之 クラブ会報編集委員会/青野 大輔
 例会場/シェラトングランドホテル広島 広島市東区若草12-1 例会日/金曜日 事務局/リーガロイヤルホテル広島 <http://hj-rc.jp/>

第1313回例会 2024年4月5日

会長時間:田上 剛 会長

皆さんこんにちは。4月最初の会長時間です。先週の創立29周年記念夜間例会、お疲れ様でした。大西委員長を始めとする親睦活動委員会の皆様、ありがとうございました。



4月は環境月間ですので、環境に関係した会長時間をさせていただこうと思っていたのですが、そのテーマは来週に回して、今日は社会の中におけるロータリークラブという団体の位置づけ、役割について考えていることを話したいと思います。

社会の中には様々な組織や団体があります。最も大きな組織が国家であり、最も小さい組織が家族や親戚だと思いますが、その間には様々な中間的組織があります。ロータリークラブもその中の1つだと思います。では、こうした中間的組織はどのような役割を果たしているのでしょうか。

現在はコンプライアンス (compliance) ということが強調され、それが当たり前のように言われています。コンプライアンスを形式的に把握すれば法令さえ遵守していれば良いのだということも考えることもできます。ただ、ご存じのように、法令は極めて抽象的な文言ですから、その文言から具体的な場面においてどのような行為をすることが良いのかが明確になるかと言えば、そうではないと思います。具体的な状況の下で、他人との関係でどのように行動するのが適切なのかを判断し、行動することは容易なことではありません。こうした場合における行動の基準は、いわゆる倫理の問題といえます。

ロータリークラブが第2例会で4つのテストを唱和して

いるのは、職業倫理を確認するためですが、こうした職業倫理を毎回確認した上で、会員の所属する職業分野でそれを実践することが求められているのではないかと思います。ロータリアンがそれぞれの職業分野で職業倫理を実践することで、その職業分野の人たちに対して自然に4つのテストのような職業倫理が行き渡り、さらにそれが社会全体に広がっていくことが期待されているのではないのでしょうか。このように、ロータリークラブは、中間的組織として法令では不明確な個別具体的な行動基準について、あるべき行動の方向を示していると思います。こうした点で、われわれロータリークラブは、中間的組織として重要な役割を担っているのではないかと思います。ご静聴ありがとうございました。

記念日(会員誕生日)

松苗 弥生	15日
山本 博之	16日
佐々木優子(喜寿)	26日
竹村 有右	29日



連続出席100%

蛭子 宗夫	21年間連続100%出席
二上 真也	17年間連続100%出席
松苗 弥生	10年間連続100%出席



幹事会務報告

1.ボックス配付物

・ガバナーズレター・ロータリーの友誌 4月号

・会報11～2月号(希望者のみ)

2.回覧物

・次年度ガバナーズレターについて配布の希望についてご記入ください。

委員会・同好会報告

(1)出席報告プログラム・出席委員会 山本副委員長

ニコニコ箱

藤井巖

沖田さん本日の卓話宜しくお願ひ致します。

松田文雄(W)

先週は「城南タピール」をありがとうございました。
m()m お陰様で爪は再生しました(^^)v

佐々木優子(W)

ロータリー入会して15年、わが人生、喜寿を迎えるまで
元気で共に歩めたことに感謝です。

戸田拓夫

創立記念例会では城南タピールを盛り上げていただき
ありがとうございました。
本日は沖田さん卓話を楽しみにしています。

高雄準善(W)

沖田会員、本日の卓話、楽しみにしています。
先日の夜間例会では、親睦活動委員会の皆様、城南
タピールと歌い手の皆様、ありがとうございました。素
晴らしい夜間例会でした。

平井篤志(W)

2月3日は多忙で例会をほぼ欠席しました。スタッフの
入れ替えや新しい案件があり大変でした。

沖田篤史(T)

先日は夜間例会を欠席しまして申し訳ございませんで
した。

本日卓話させていただきます。お酒がないと話しできな
いので、30分持つか心配です。よろしく御願ひします。

大西正朗(W)

沖田会員、本日の卓話宜しく御願ひします。楽しみにし
ています。

南真一(W)

沖田さん本日の卓話楽しみにしています。宜しく御願

ひ致します。

竹村有右

沖田さん卓話楽しみにしています。

畠本一行

沖田会員本日の卓話楽しみにしています。頑張ってく
ださい。

高藤孝一(W)

4月に入り息子の保育園送迎がスタートしました。子育
てって大変ですね。

合計27,000円

プログラム

会員卓話
自己紹介 沖田 篤史会員



沖田篤史

令和6年4月5日(金)
弁護士 沖田 篤史



プロフィール

1981年 1月26日生まれ(43歳) 独身
広島県立安古市高等学校卒業
関西外国語大学 外国語学部英米語学科卒業
2015年 司法試験 合格
2017年 広島青年会議所入会
2020年・2021年 広島大学大学院社会科学部研究科 客員講師
2021年 広島青年会議所卒業
2023年 広島城南ロータリークラブ入会



弁護士を目指した理由

- ・なんとなく努力をしてみたい
- ・お金稼げるかもしれない
- ・法科大学院ができるから今後受かりやすくなるかも

田中法律事務所入所後

- ・事務所への疑問
- ・売り上げを伸ばすために取った方法
- ・広島青年会議所へ入会
- ・事務所の所長が倒れる



検索システムの活用



ちゃんと仕事して
ますか？

取り扱い分野

- ・民事事件
離婚・相続・交通事故・個人間の金銭トラブル
- ・刑事事件
逮捕された被疑者に関する業務（示談など）
- ・会社関係
顧問先の人事関係のトラブル対応、労働組合との団体交渉、契約書チェック、ハラスメント講座





これまでやってきたこと

- ・逮捕された被疑者の72時間での解放
- ・公正証書遺言を無効にして賃貸マンションを取り戻したこと
- ・年に1度、某高等学校で社会人講演会を実施
- ・顧問先でのハラスメント講座
- ・探偵をつけて相手の嘘を暴いたこと



今後の目標

- ・一緒に経営してくれる弁護士採用・育成
- ・分野への特化
- ・新たな資格への挑戦（不動産鑑定士・メンタルヘルスなど）

ご清聴ありがとうございました。

今後ともどうぞよろしくお願いします。



第1314回例会 2024年4月12日

会長時間:田上 剛 会長

皆さんこんにちは。4月2回目の会長時間です。4月は環境月間ですので、環境に関係した会長時間をさせていただきます。3月は水と衛生の月間でしたが、水と衛生の問題も環境問題と深く関係しています。



3月の2回目の会長時間の際に、1950年代後半から1960年代に起こった公害問題についてお話ししました。我が国では、高度経済成長の負の側面として、四大公害病と言われる、水俣病、第二水俣病、イタイイタイ病、四日市ぜんそくの健康被害が発生しました。3月にも水俣病の認定に関する訴訟で熊本地裁において判決が出されましたが、最初の患者が発見されたのが1956(昭和31)年ですから70年近く経過した現在でも、未だ苦しんでいる患者がいるのです。そのくらい健康被害は発生すると長引いています。

環境問題において、水と空気の汚染は深刻な健康被害を発生させます。四大公害病もそうでしたが、それに対して立法等によって厳しい排出基準が設けられ、かつてのような水質汚染や大気汚染は国内では見られなく

なりました。しかし、一方で、その汚染はグローバルサウスの国々において今でも発生していますし、PM2.5などの大気汚染は国境を越えて問題化していますし、地球規模での気候変動による様々な問題が広がっています。また、3月の会長時間の際にも話しましたが、最近、東広島市八本松を始めとしてPFAS(有機フッ素化合物)による水質汚染が問題にされていますし、プラスチックが粒子化したマイクロプラスチック(プラスチック粒子)の人体への直接間接の影響が取り沙汰されています。広島城南ロータリークラブでは、継続して宇品港において海洋プラスチックを回収する活動を行っていますが、こうしたプラスチックの問題について、環境問題だけでなく健康被害に関係する問題として考えていく必要があるのではないかと思います。

ご静聴ありがとうございました。

結婚記念日

河中	清	1日
正木	英生	14日
松田	文雄	19日
橋沢	宏弥	20日
蛭子	宗夫	23日
二上	真也	28日
加島	文斎	29日
藤井	巖	29日

幹事会務報告

1.ボックス配付物

- ・次年度会長方針
- ・第10回理事会議事録
- ・5月例会のご案内
- *回答が分かる方は、お帰りの際に回答用紙を受付に提出願います。
- ・地区研修・協議会プログラム(参加者のみ)

2.回覧物

先週に引き続いて次年度ガバナーズレターについて

3.お知らせ

例会終了後、次年度理事会が4F「華」にて開催さ

れますので、関係者の方はご出席をお願いします。

委員会・同好会報告

(1)出席報告プログラム・出席委員会 橋沢委員長



ニコニコ箱

田上剛(W)

田中清峰次年度会長、次年度についての本日の卓話、宜しくお願い致します。

二上真也

日曜日に、RLIの2回目の研修を高藤会員と言ってきました。朝から晩までみっちり勉強してきました。

木本博之(W)

田上年度も残すところ80日となり、次年度の足音が日に日に大きくなっているように思います。本日は、田中次年度の「会長方針」を楽しみに聞かせていただきます。

来週4月19日の例会は、仕事の都合で欠席致します。大変申し訳ございませんが、藤井巖副幹事例会進行宜しくお願い致します。

藤井巖

田中次年度会長、本日の卓話宜しくお願い致します。

高雄準善(W)

田中次年度会長「次年度会長方針」宜しく申し上げます。

田中清峰(大枚)

第96回選抜高校野球大会出場に際してのご支援・応援に感謝致します。

4月8日に入学式を行い、502名の新入生を迎えました。本日卓話させていただきます。

平井篤志

本日の例会は欠席予定でしたが、昨日ドタキャンされてしまいメイクアップしましたが本日つつしんで出席します。

高藤孝一(W)

昨日、4年ぶりに会社のレクリエーションでバーベキューをしました。大変盛り上がり良かったです。

合計21,000円

愛のコイン箱

5,700円

プログラム

会員卓話

次年度について

田中 清峰次年度会長

「ロータリーの奉仕を实践へ」

2024-25 年度 RI 会長 ステ

ファニー・A・アーチック氏は次年

度会長方針について The

Magic of Rotary (ロータリーのマジック)をテーマとして示されました。

国際協議会の講演において「平和の構築、世界の分断を癒すための取組」について語られロータリーの行動計画を推進し、平和構築実践し世界をより良くしていくことに取組をするよう呼びかけられました。次年度ガバナーに対してポリオ根絶の為、全力を尽くすように求められました。

国際ロータリー2710地区の上田文雄ガバナーは、ガバナー信条として“行動しよう、未来のために”=変革に取り組もう=を示されました。

より良いクラブ、より良い地区にする為に課題を明確にし、解決するための行動計画の作成、実行をするように求められました。その中で、クラブの文化を見直そう (DEI の推進)、奉仕活動への取組、国際ロータリーの7 つ目の重点分野として環境問題。地球温暖化問題など身近に感じられる問題から取り組むようにと、またロータリー財団の標語「世界で良いことをしよう」をロータリアンと一緒に行動し世界で良いことをしましょうと述べられました。

RI 会長方針・ガバナー信条は、ウクライナ紛争や各地で起きている紛争、コロナ禍後からの復興、環境問題を踏まえてこれまでのロータリー活動も変化していくように提示されました。世界での会員減少問題、ポリオの撲滅、プロジェクトの実施、財団寄付、会員拡大、ロータリーの活動を行う中で「ロータリーのマジック」を使って、世界を変えて行くことを求められています。3 か年計画の作成、目標を設定し実践に向けて各委員会達成に向けてご



尽力頂くようお願いします。

会長方針を「ロータリーの奉仕を实践へ」とさせて頂き、2024-2025 年度において、会員の皆さんとともにロータリー活動を通じてより良い世界になるよう努めていきたいと思っています。当クラブ、会員の皆様にとってより良い年度になることを祈念し、各活動へのご協力をお願い致します。

第1315回例会 2024年4月19日

会長時間:田上 剛 会長

皆さんこんにちは。4月3回目の会長時間です。本日は、崔希美様、ようこそお越しくださいました。スペシャルオリンピックスについての卓話を楽しみにしています。よろしくお願いいたします。引



き続き環境月間にちなんだ会長時間をさせていただきます。

「環境」といえば、主に地球環境や自然環境を指しますが、私たち人類はそうした環境の懷で、その恵みももらって生きているといえます。石油、石炭、天然ガスなど化石燃料を始めとする資源が人間の営み・産業の遂行を支えています。しかし、産業の発達の中で、私たち人間が作り出した物について、それが事後的に大きな問題を発生させている場合があります。水質や大気という生物の生存の基礎が汚染されるという公害問題がその一つです。こうした問題は、現在国内ではあまり取り沙汰されていませんが、地球規模で考えればグローバルサウスの国々や地域がそれを押しつけられている状態ではないかと思います。また、私たちが日々消費した後に廃棄されたゴミの処理は現在進行形の問題ですが、ゴミ処理場はしばしば山間部などの僻地に設置されているために、ゴミの問題を日常的には自覚することがないのではないのでしょうか。以前の会長時間でお話した、PFAS(有機フッ素化合物)やマイクロプラスチックなどは自分の目で実際にとらえることができないために相当時間が経過した後その問題が発見され自覚せざるを得なくなることが多いと思います。4大公害病の問題もそうですが、過去のことは過去に起こったこととして忘却されてしまうた

めに、そうした問題を現実のものとして考えることができないという面もあります。

環境の問題は、私たちが認識できていなくても日々継続して問題が蓄積された上で、ある段階に達した後に顕在化して初めてそれに気づかされることになります。後戻りのできない段階になる前にそれに対応する必要があります。現在、世界中でSDGs(持続可能な開発目標)が掲げられ広まっていますが、その背景にある1つは環境の問題です。

環境の問題を自らの問題としてとらえるには、現時点の目前や身近で分かりやすく認識できることだけでなく、時間的、空間的に広がりをもって想像力を働かせていく必要があります。私たちロータリアンも、環境の問題に取り組んでいく上で、想像力を豊かに働かせながら、時間的、空間的な広がりをもった活動を進めていければと思います。

ご清聴ありがとうございました。

ゲスト

NPO法人スペシャルオリンピックス日本・広島
理事(兼事務局長)倉谷 義弘様
有田会員知人…宮内 邦枝さん



Desert hot spring
Rotary club CaliforniaよりMaryさんとJamesさんが来られました。

記念日(配偶者誕生日)

高雄 準善(高雄久美子)	8日
山本 博之(山本 弘美)	18日
平井 篤志(平井 鈴美)	19日
田中 清峰(田中麻貴子)	24日
津田 真幸(津田 美樹)	24日

幹事会務報告

1.ボックス配付物

・次年度会員名簿記載事項確認のお願い…お帰りの際に提出ください。変更のない場合も必ず提出ねがいます。

・広島14RC合同懇親ゴルフ大会組合せ(参加者のみ)

2.お知らせ

・4月23日(水)18:30～シェラトングランドホテル広島3F美波にて新現引継クラブアッセンブリーが開催されますので、関係者の方はよろしくお願い致します。

委員会・同好会報告

(1)出席報告プログラム・出席委員会 橋沢委員長

ニコニコ箱

田上剛(W)

スペシャルオリンピックス日本・広島の理事長崔希美様、本日の卓話どうか宜しくお願い致します。

藤井巖

スペシャルオリンピックス理事長崔様、倉谷様ようこそお越し下さいました。ごゆっくりお過ごしください。

松本勝行(W)

今年度財団委員長の松本です。先日より会員の皆様に「100ドルクラブ」のお願いをさせていただき、主旨を理解され、全員気持ち良く協力いただき誠にありがとうございました。御礼申し上げます。

高雄準善(W)

NPO法人スペシャルオリンピックス日本の皆様、本日の卓話楽しみにしています。ゲストの宮内様、アメリカより来られたRC会員の皆様、ご出席いただきありがとうございます。

竹岡龍太郎

崔様、倉谷様、ようこそお越し下さいました。本日の卓話宜しくお願いします。

水口弘士(W)

先日、松苗さんのお店に一人でいると、城南タピールの皆様が来られ私も合流させてもらいました。ありがとうございました。

橋沢宏弥(W)

ようこそお越し下さいました。崔様、倉谷様本日は宜しくお願いします。

合計12,000円

プログラム

来賓卓話

スペシャルオリンピックスの展望

～共生社会を目指し～

NPO法人スペシャルオリンピックス日本・広島

理事長 崔 希美 様 (広島西RC)



皆さん、こんにちは!

本日は私どもの活動、知的障害のある人たちにスポーツの場を提供する国際組織、「スペシャルオリンピックス」についてお話の機会を賜りましたことを心から感謝申し上げます。

私はスペシャルオリンピックス日本・広島の、崔希美と申します。

また、皆さんと同じロータリアンとして、広島西ロータリークラブに所属しております。

どうぞよろしくお願い申し上げます

本日はマツダ株式会社さまより、私どもの組織に出向頂き、理事並びに事務局長をご担当いただいております倉谷さんも同行しておりますことをご紹介します。一言ご挨拶させていただいてもよろしいでしょうか。

さて、広島城南ロータリークラブさまからは、長きにわたりご支援を賜り心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

こうして直接お礼の場を頂戴できたことをとても嬉しく思います。

こちらのRCに長くご在籍であった弁護士の久笠先生が当組織の発起人であり、その後、竹岡さんにも副理事

長として私どもの活動を支援していただきました。

昨年6月に、広島の組織が25周年を迎えることができましたのもひとえに皆さま方のご支援ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

本日は改めてスペシャルオリンピックスについてお話をさせていただきます。

さて、パラリンピックと聞けばどなたもすぐにはわかると思いますが、残念ながら私たちの活動はそこまで知名度がありません。この活動が始まったアメリカでの知名度は実はパラリンピックよりも高いと聞いています。

スペシャルオリンピックスとは知的障害のある人たちに様々なスポーツ活動の場を提供することを通して、自立と社会参加の促進を図る活動として、1968年のアメリカのケネディ家から始まりました。オリンピックという複数形になっているのは、スポーツトレーニングから世界大会まで様々な活動が年間を通じて世界中で行われていることを意味する、大会のみならず日々の活動も含めた名称です。また、1988年にIOC国際オリンピック委員会と「オリンピック」の名称使用に関する議定書も交わしています。日本では1994年にスペシャルオリンピックス日本が設立され昨年30年を迎え、日本の組織が設立された4年後の1998年6月1日、国内13番目の地区組織とし広島が設立、活動を開始し、尾道で陸上・サッカーのわずか2種目から始まりました。今では県内のアスリートは200名を超え、広島・尾道・東広島・三次・呉の5支部そして今年念願の福山支部を設立することができ6支部となります。競泳競技・陸上競技・ボウリングや柔道競技を含む10競技、なかでも自転車競技は全国に先駆け広島から始まり、さらに2つの文化プログラム、フランドンスやウクレレを実施するまでの大きな活動になりました。そして一昨年、2022年11月、この活動をより広く皆さんに知って頂くための大きな一歩として、設立以来の念願であったナショナルゲーム・全国大会を中四国で初めてここ広島で開催することができました。開催までの準備期間はコロナウィルスによって混乱する世界のなか行われましたが、私たちは大会を開催することで広く活動について知ってもらい、知的障害のある人への理解の場が広まることをどんな状況下であっても必要だと信じ前に進みました。

大会ではスポーツの力で誰もが笑顔になる、最高のパ

パフォーマンスができる大会となり、多くの方々に活動を知ってもらい、スポーツを通してその先にある知的障害のある人への理解の場となったこの大会は、私たちにとって大きなレガシー、大きな一歩になりました。

ぜひ、本日は大会の様子をご覧いただきたいと思います。

動画

いかがでしたでしょうか……

私たちは活動に参加する人たちをアスリートと呼んでいます。アスリートたちの一生懸命な姿、笑っていても泣いていても輝く姿にいつも感動させられます。国内のこの「アスリート」数は2019年末時点で 8,600 名を超えました。日本の知的障害のある人の人口総数に比べると 1%にも満たない数字ではありますが、様々な活動により広がりを見せています。

どなたもパラリンピックと聞けば最近では障害のある人たちのスポーツとして理解が広まったと思いますが、パラリンピックに出場する多くは身体障害のある人たちで、知的に障害のある選手は全選手の3%です。種目で見ても東京パラリンピックでは、競泳・陸上・卓球の3つしか知的障害のある選手は出場できない一方、スペシャルオリンピックスの今回広島大会では12の競技が行われました。

過去においては身体的に、あるいは知的に障害のある人たちは、社会の中で隔絶され、健常者と同等の機会や活躍の場が十分に与えられてはいなかったと思います。しかし、スペシャルオリンピックスという活動の、障害がある人もない人も一緒にスポーツを楽しむスポーツは、共生社会を築くのに必要な、相互理解のための大きな役割を果たせると私たちは思っています。

そのような機会があるということが本当に幸せであり、インクルーシブ(共生社会)のあり方ではないかと思います。

私自身3人の息子がおりますが、末の息子はダウン症と消化器系の障害を合わせ持ちこの世に生まれてきました。生後すぐに手術をしなければ48時間しか生きられないと宣告され、8時間に及ぶ手術を経て今は元気にこの

4月から高校生になりました。

知的に障害のある息子の母として、いろいろな悩みをかかえてきましたが、スペシャルオリンピックスの活動、毎週行われる日常の練習や競技会を通して、アスリートたちの一生懸命な姿と、それを見守るファミリーの皆様の愛と喜びに溢れる笑顔に触れました。障害があっても、居場所があること、夢を抱けることを教えて頂き、未来を思う勇気を頂きました。

息子と歩んだこれまでの時間を振り返ると、様々な人たちに支えられていることを実感いたします。

真の共生社会とは、まずはお互いを知ることから始まるのではないかと思います。

その知るということ、理解の場を私どもはスポーツを通して育んでいきたいと考えます。

一昨年の大会では全国からおよそ4500名を超えるボランティアさんが集いました。

日常の練習も、予定が変わることが理解できない、パニックを起こすなどのアスリートたちの特性を生かし、毎週同じ時間、同じ曜日に同じ場所で行う配慮が必要であり、その練習を支えてくれているのが、ボランティアさんやボランティアコーチです。

インクルーシブな社会、共生社会への第一歩はお互いの理解だと思います。

スペシャルオリンピックスという、機会が提供されたことで知的障害のある人たちは自分たちの可能性に気づき、社会参加の機会が少しずつ広がってきています。

これまで障害があるというだけで、チャレンジすることさえもできない悔しい思いをしてきた人たちがたくさんいるのだと思うと、とても悲しい気持ちになります。

知的障害のある人が社会に参画できるという認識はまだまだ低く、これは、お互いを知らないことが原因では無いかと考えます。そのため社会側が知的障害のある人に対する固定観念を持ってしまっている、この問題を解決するためにも、互いを知り、理解できるようになる機会を双方に提供することが必要だと考えます。

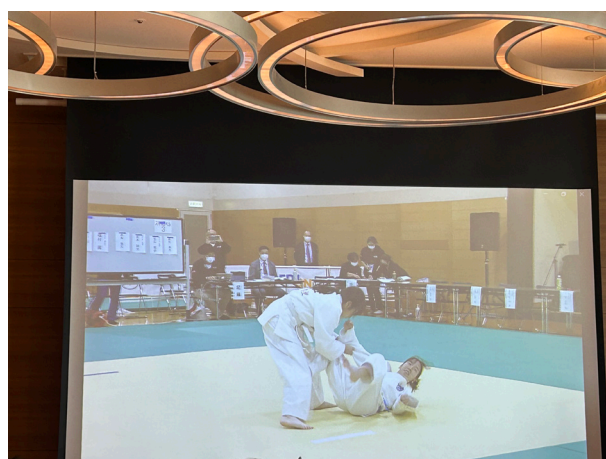
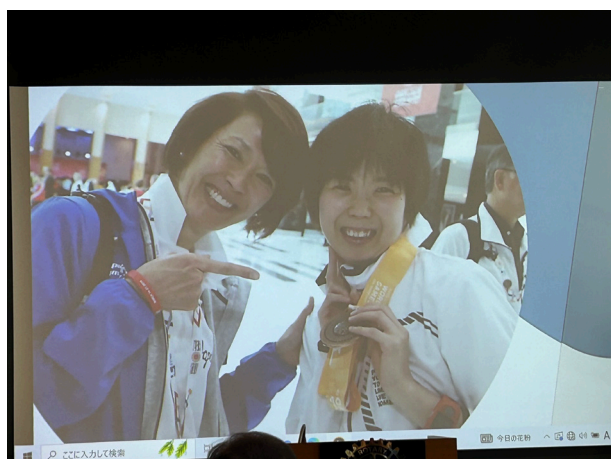
その理解の場と機会を、スポーツを通じて提供している活動がスペシャルオリンピックスだと思います。

私たちはこれからも障害があってもなくてもスポーツを楽しみ、人と交流し、人生を豊かに暮らすことのできるよう

な、持続的な地域共生社会を目指していきたいと思っております。

皆さまにおかれましては、活動へのご理解、知的障害のある人やご家族へ心を寄せていただき、ご協力頂けますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。本日は貴重な時間、私どもの活動についてお話をさせて頂く機会をご提供くださり心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。



第1316回例会 2024年4月26日

会長時間:田上 剛 会長

皆さんこんにちは。4月最後の会長時間です。今月は、環境月間にちなんだ話をさせていただいておりますが、今日は少し観点を変えて、習慣化による環境についてお話ししたいと思います。



本屋に行くと、定期的に英会話やのダイエットに関する本が軒先に並んでいます。こうした本がよく売れるからではないでしょうか。英会話の習得やダイエットの実行がなかなか成功しないため、様々な個人的な成功体験・方法が書いてある本が売れるのではないかと思います。とりわけダイエットについて言えば、それが成功しないサイクルがあると言われてしています。①ダイエット→②部分的な飢餓状態の発生→③強い空腹感→④過食→⑤再肥満・悪化→⑥再ダイエットという悪循環のサイクルです。どうしてこのようなサイクルから抜け出すことができないのでしょうか。

われわれ人間の脳内における思考には、システム1という直観的思考、無意識・速い思考と、システム2という論理的思考、意識的・遅い思考という二重過程があるそうです(二重過程理論)。ダイエットしようとするのは、メタボリックシンドローム(肥満)を解消して健康な身体作りをしようとするシステム2の論理的・理性的思考の働きですが、これはしばしばシステム1の直観的・本能的思考によって阻害されます。人間には、太古の時代から飢えや飢餓が最も生命の危険を晒すことでしたから、飢えの恐れを感知した場合、それを本能的に回避しようします。同時に、なかなか入手できない糖類(果実)や高カロリーの食物が入手できると本能的に摂取してしまいます。無理なダイエットは飢餓状態を想起させ、現代では高カロリー食品が豊富に目前にありますから、悪循環のサイクルに陥らざるを得ない状況があります。こうしたシステム1の脳内思考に対して、システム2の脳内思考を定着させるためには、何度も繰り返し入力された情報が選択的に記憶されるという性質を利用して、ダイエットの実践という情報入力を習慣化して記憶に定着させる必要があると思います。

われわれロータリークラブの毎週の例会も、こうした例会の繰り返しにより習慣化を図り、奉仕に理念を脳内に定着させるという側面もあると思います。

ご清聴ありがとうございました。

入会月

蛭子 宗夫	平成15年4月11日
二上 真也	平成19年4月13日
松苗 弥生	平成26年4月4日

創業月

田中 清峰	大正13年3月1日 高島産業(株)
高雄 準善	1558年4月8日 (宗)浄土宗 戒善寺
古江 暢敏	昭和28年4月18日 (株)古江商会
正木 英生	昭和45年4月7日 正木内科胃腸科医院
松本 勝行	昭和58年4月1日 (有)郡産業
蛭子 宗夫	昭和58年4月1日 (株)ABS総合設計
沖田 篤史	昭和63年4月1日 田中法律事務所
田上 剛	平成17年4月1日 たのうえ法律事務所
福山 正剛	平成25年4月8日 福山正剛法律事務所

幹事会務報告

1.ボックス配付物

・ロータリー勉強会

とき:6月6日(木)18:30～

ところ:シェラトングランドホテル広島4F華

出席義務者:入会5年未満会員

・次年度第2回クラブアッセンブリーご案内
(次年度関係者のみ)

とき:5月29日(水)18:30～

ところ:シェラトングランドホテル広島4F華

＊回答が分かる方は、お帰りの際に回答用紙を受付に提出願います。

・次年度会員名簿記載事項確認のお願い…先週ボックス配付しております。変更のない場合も必ず提出ねがいます。

・会報3月号(希望者のみ)

2.お知らせ

・広島14RC合同懇親ゴルフ大会に参加される方はご案内通りをお願いします。

・次週5月3日は祝日のため、例会はございません。次回の例会は5月10日になりますので、お間違えないようお願いします。

委員会・同好会報告

(1)出席報告プログラム・出席委員会 橋沢委員長

(2)ロータリー情報委員会…ロータリー勉強会について…

ロータリー情報委員会 門田副委員長

ニコニコ箱

田上剛(W)

ライフデザイン株式会社の玉田洋昭様 本日の卓話宜しく願い致します。

先日の新現引継ぎクラブアッセンブリーお疲れ様でした。

二上真也

ライフデザイン(株)玉田様ようこそお越し下さいました。

本日の卓話宜しく願い致します。

木本博之(W)

先日はお忙しい中、新現引継ぎクラブアッセンブリーに多数のご参加をいただきありがとうございました。皆様のご協力のもと、田上年度から田中次年度へ素晴らしい橋渡しの場となりました。深く御礼申し上げます。

本日、卓話頂きますライフデザイン株式会社の玉田社長、卓話楽しみにしています。オープン例会に引き続きよろしくお願いいたします。

藤原智昭(T)

大変ごぶさたしております、藤原です。出れるときは必ず出ます。よろしくお願い致します。

門田充慶(W)

玉田さん、本日は宜しく願い致します。7月頃お待ち

しております。

高藤孝一(W)

ライフデザイン玉田さん、新NISAの卓話楽しみにしています。宜しくお願いします。

合計12,000円

プログラム

来賓卓話

新NISAについて

ライフデザイン(株) 代表取締役社長

玉田 洋昭様

